

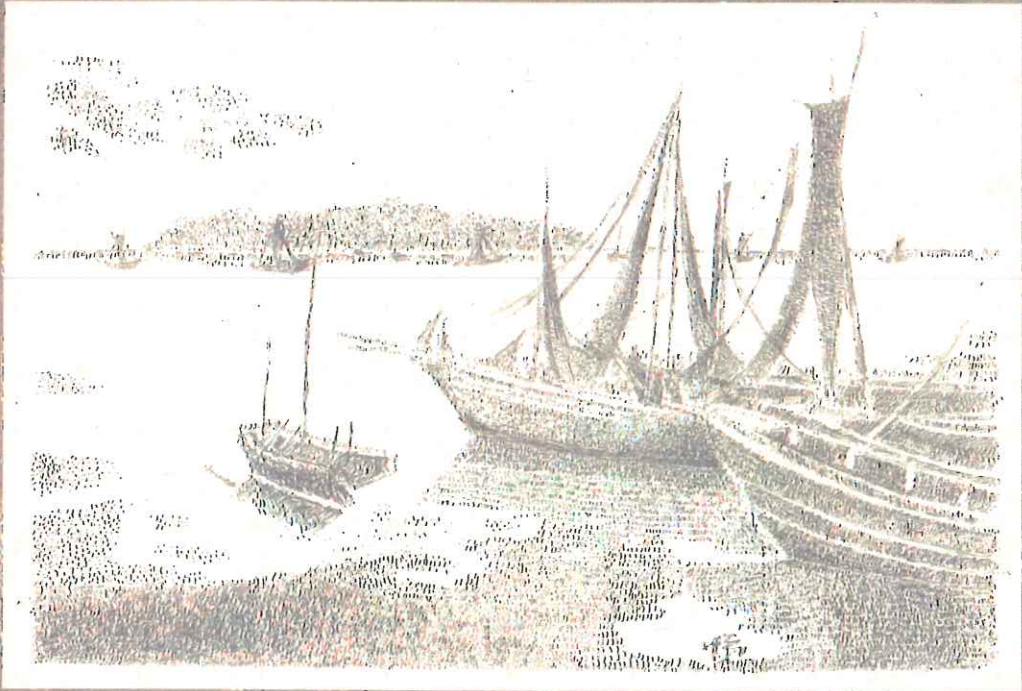
柳川郷土研究会  
会誌「水郷」付録

すいきょう

# 瓦版

発行所 柳川郷土研究会  
柳川市本城町113-1

発行人 武松 豊



## 土竜(もぐら)の囁き

僕は九州土竜(もぐら)。目は見えないが耳は達者。その耳に柳高の父兄のひそひそ話しが聞こえてくる。「末次監督は気の毒ね」「悪いのは選手と親じゃない」「でも言えないのよね」と。

すると、土竜穴のすぐ隣の人間様の墓所から声高に怒りの声が聞こえてきた。

「我々の親だったら嗜(いさ)めてくれた監督に」ありがとう」と感謝こそすれ、これは一体、……何たることだ」と。

又、聞こえるぞ。日系二世の女性の投書を見たお父さんの声だ。「飲酒運転で追突し死傷者を出した者に対して日本では懲役四年余、アメリカなら絶対無期懲役だよ」とあるよ。「あー」次は事故被害者の母の悲憤の声だ。「加害者には官選弁護士がつくのには、私は弁護士費用も自己負担。悪に優しく善に酷いのが日本だわ」と。そこで土竜族は考える。日本、おかしいよ。高校生の父兄の良識も隠れているだけ、呟きだけではだめだよ。さあ勇気をもって声に出さない。「喝」土竜